

文部科学省認可通信教育  
(第4種 定形外郵便)  
令和3年7月発行

放送大学滋賀学習センター

# 樹 滴

緑豊かな環境

真理のしあたり

第120号

〒520-2123

滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5

龍谷大学瀬田キャンパス4号館1階

TEL.077-545-0362

FAX.077-545-2096

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/shiga/>

## 目 次

「シンガポール：この国がスポーツ小国だったわけ」(滋賀学習センター所長 平井 肇) ……	1
「馬駈ける光源氏 - 映画と古典文学と歴史学 - 」(滋賀学習センター客員教授 京樂 真帆子) ……	2
学習相談会のご案内、令和3年度第1学期在籍者統計 ……	3
セミナーのご案内 ……	4
事務室からのお知らせ ……	6



# シンガポール：この国がスポーツ小国だったわけ

滋賀学習センター所長 平井 肇

今から 20 年ほど前、私はあることがきっかけで、シンガポールではスポーツがまったく振るわない、スポーツ大国ならぬスポーツ小国であることを知りました。以来、国のスポーツ政策やスポーツ・ビジネス、人々のスポーツ観などについて考える際に、シンガポールは格好の事例研究の場となりました。

シンガポールはほぼ赤道直下、東南アジアのマレー半島の突端に位置する島国です。琵琶湖ほどの場所に約 570 万の人が住む、人口密度の高い都市国家です。長く英国の植民地であった関係で、英国の文化や習慣、制度が色濃く残っています。民族的には中華系が 75%、マレー系が 15%、インド系が 8%、残りがその他です。しかし、シンガポール国籍や永住権を持たない人も多数住んでいて、街はコスモポリタンな雰囲気です。公用語は英語、マレー語、中国語、タミール語で、多くの人が、程度の差こそあれ、ふたつ以上の言語を理解できるそうです。

今から 40 年近く前に初めてこの国を訪れた時、色彩豊かな長屋や珍しい野菜や果物が並ぶ市場を見て、いかにも南国に来たと感じました。その後、20 年ほど前から度々訪れているのですが、今ではすっかり垢抜けして、東洋系の人が多いという点を除けば、欧米の大都市のような趣です。

シンガポールのスポーツについて調べ始めた頃、この国は建国以来、オリンピックで一度もメダルを取ったことがありませんでした。東南アジア最大のスポーツイベントである東南アジア競技大会 (SEA GAMES) でも、獲得メダル数はタイやインドネシア、マレーシアに大きく引き離されていました。街を歩いても、中国式の体操や武術、ジョギングをする人を時々見かける程度で、老若男女を問わずスポーツに興じる姿を見ることはほとんどありませんでした。

この理由としてまず頭に浮かんだことは、熱帯特有の蒸し暑さでした。このような場所で激しく体を動かすと、かなりの負荷がかかります。それに、当時シンガポールは経済的には発展途上で、人々の間で余暇に割く時間や金銭的余裕があまりないのではと想像しました。しかし、このような条件は、近隣諸国も同じはずです。その後、東南アジアのスポーツに詳しい現地の研究者やスポーツ関係者にいろいろ話を聞いて、この国でスポーツが盛んでない背景には、この国の歴史と現実が大きく関係していることを知りました。

シンガポールでは、実際のところ、建国の経緯とその後の国家体制の維持のためにスポーツに目を向ける余裕などなかったのです。この国は 1965 年にマレーシアから分離独立しますが、独立とは名ばかりで、建国の父リー・クアンユー元首相も述べているように、実際は見捨てられたのも同然でした。天然資源も目立った産業もなく、狭い国土に多民族・人種が肩を寄せ合って生きて行かなければならない中で、この国の発展のために人材の育成は最重要課題でした。そのため教育は国家のもとに徹底的に管理統制され、学歴偏重の人材のふるいわけの仕組みができてきました。個人にとっても国家にとっても、競争社会を生き抜くためには、スポーツは優先順位が低い、ある意味、無駄・無意味な存在だったのです。

しかし、スポーツが盛んでなかったのは、これだけが理由ではありません。植民地の時代に、英国人はクリケットやラグビー、ヨットや競馬などを楽しんでいましたが、現地の人たちがこれらのスポーツに接する機会はほとんどありませんでした。もちろんの例外はあって、マレー系の人たちの間ではサッカーが人気でした。インド系の人たちはクリケットやホッケーに関心がありましたが、中国系やマレー系の人たちは無関心でした。つまり、この国に住む人たちが幅広く楽しめて、国家の象徴となるようなナショナル・スポーツが存在しなかったのです。

ところが、21 世紀に入り国力が増大し国際的なプレゼンスも高まると、人々の価値観や生活習慣にも変化が生じます。その結果、個人のレベルでも国家のレベルでも、スポーツへの注目度が高まり、シンガポールのスポーツは大きな変容を遂げます。このことについては、別の機会に改めて紹介したいと思います。



## 馬駈ける光源氏 - 映画と古典文学と歴史学 -

滋賀学習センター客員教授

京樂 真帆子

ぎっしや

牛車の研究をしているからか、私はドラマや映画を見る時、映し出される乗り物が気になる。

例えば、吉村公三郎監督『源氏物語』（1951年、大映）。母の墓参からの帰り道、光源氏（長谷川一夫）が牛車に乗り込む。その傍には、馬一頭と輿も待機している。馬には家臣・惟光（加東大介）が乗った。輿は墓参に付き添った僧侶のもので、ということだろう。小道具の設定が、なかなか細かい。光源氏は、車の後方から榻という踏み台を使って、平安時代の作法通りに乗り込んでいる。このあたり、「校閲」として映画制作に関わった国文学者・池田亀鑑の指導があったと推察される。モノクロ映像なので色は分からないが、牛車の車種は網代車。平安貴族が常用した、平凡な車種である。光源氏の道行きには少し地味であるが、墓参にはふさわしいのかも知れない。都大路を行く隊列の、絵画史料の再現映像の如き様子を見ると、牛車の横幅が狭い、とか、そもそも平安貴族は墓参をしたのか、とか、山の上に立てられた石塔は平安時代の墓としてあり得るのか、などということは気にならなくなる。

さらに、光源氏は惟光と共に馬に乗って、都の外にでかける。時代劇のスター俳優長谷川一夫の乗馬姿が美しい。

惟光：お疲れになったでしょう。／光源氏：久し振りに気持ちが良いよ。／惟光：北山の行者が見たら驚くでしょうね。／光源氏：昨日まで山に籠もっていたんだからね。／惟光：もう、わらわ病みもすっかり治りましたね。行者の加持が効いたのかも知れませんが。／光源氏：はっはっは。さあ、どうかな。毎日こうして野山に遊んだのが返って良かったのだろう。（琴の音）なかなかの弾き手だ。こんな所には珍しい。

と言って、紫の上（乙羽信子）と出会うのだが、ここでは光源氏が乗馬に慣れている、という点に注目したい。『源氏物語』若紫では、「わらは病」（マラリア、か）に罹った光源氏が、治療のために北山の聖に会いに行く。それは、「御供にむつまじき（親しい）四五人ばかり」での「いと忍びて」の外出であった。移動手段は明記されていないが、高熱に苦しむ病であるから、牛車に乗って行ったものと推察される。そこでの治療が効いて体調が戻り始めた頃、光源氏は惟光と2人であたりを散策して、10歳の紫の上と出会う。光源氏が惟光と野駈けに出掛ける、というのは映画の創作である。しかし、光源氏を乗馬に慣れた人として描き、早駈けをさせるというのは面白い。

平安時代末期の平治の乱（1159年）において、平家軍が迫り来た時、貴族の右衛門督藤原信綱は動揺し、馬から落ちてしまった。それを見た武士の源義朝が呆れてしまうのだが、この信綱の失敗のせいで、都の貴族は乗馬が苦手、というイメージが流布してしまう。

いやいや、平安貴族も馬に乗る。しかも、疾駈させることが出来る。貴族たちが残した記録類を証拠として示すまでもなく、この映画の光源氏が証明してくれている。これは、鎌倉時代に成立したとされる『平治物語』が作り上げた「馬にも乗れない脆弱な貴族」イメージを、長谷川一夫の颯爽たる乗馬姿が一変させる、という画期的なシーンなのである。

さて、原作通りならば北山への道行きだが、そうとは思えないこの風景のロケ地はどこだろう、などと考える間もなく、聞こえてくる音楽が気になり始める。軽やかなギャロップ音を背景に鳴り響く、これも軽快なピアノの旋律を、私たちはどこかで聞いたことがある。いや、ピアノではない。トランペットで演奏される、勇ましいこの旋律を私たちは記憶している。

それは、映画『ゴジラ』（1954年、東宝）。大戸島災害調査船しきねの出航および航行中のテーマ曲である。この二つの映画の音楽監督は、伊福部昭。つまり、1951年の平安絵巻映画の音楽を、1954年の大怪獣映画に再利用したのだ。

そうと知ると、馬に乗る光源氏が向かう山の彼方から、ゴジラが出て来るような気がしてくる。無心に映画を楽しめない、というのは研究者にはありがちな不幸の一つである。

## 学習相談会のご案内

修学上のいろいろな問題について、所長および客員教員が学習相談に応じます。

セミナー終了後に学習相談会を設けていますので、相談をご希望の方はこの機会をご活用ください。

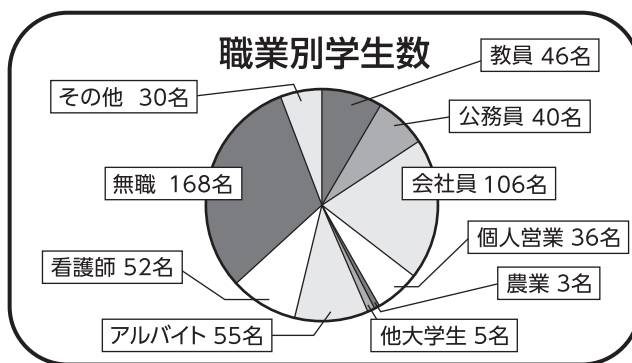
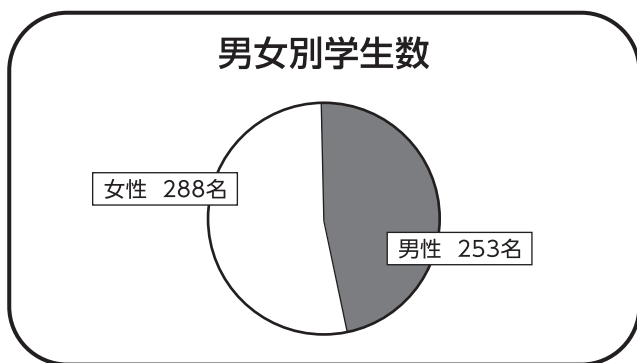
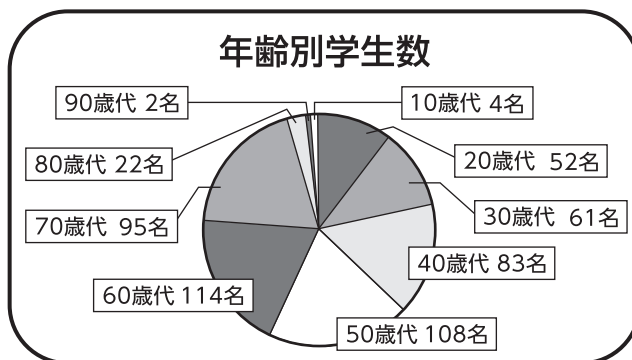
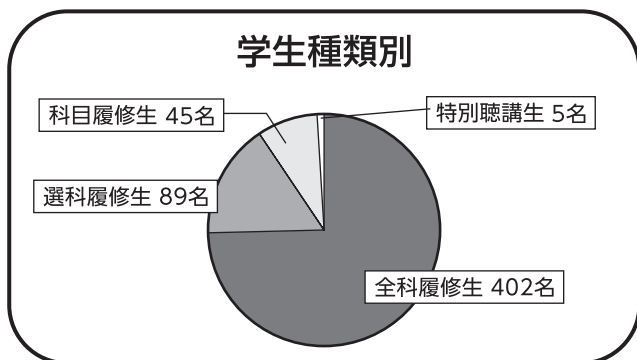
- ① 事務室窓口横のラックにある「学習相談会申込書」に必要事項を記入し、事務室に提出してください。
- ② 原則、セミナー終了後の学習相談会での相談となりますが、それ以外での相談の場合は、日時などを調整後、ご連絡いたします。

所長への学習相談は随時受け付けていますので、お気軽にお申し出ください。  
 なお、出張等による不在日がありますので、事前に事務室で所長の予定をご確認いただき、電話または窓口でご予約ください。

※新型コロナウイルス感染症予防のため開催できない場合があります。詳しくは、ホームページに随時掲載しますので、そちらをご覧ください。

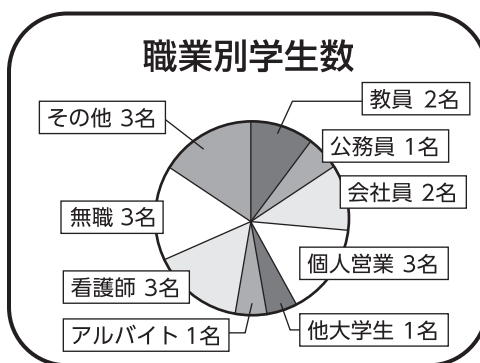
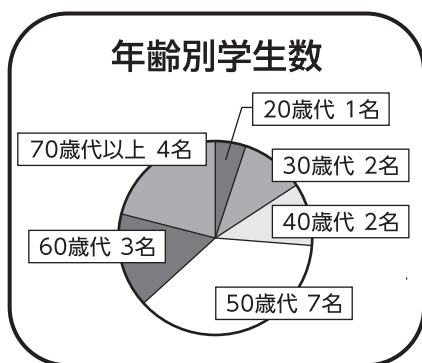
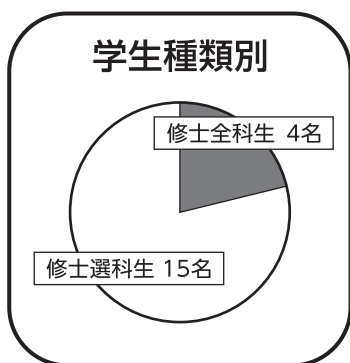
## 令和 3 年度第 1 学期在籍者統計

◇教養学部： 541名（男性 253名、女性 288名、最年少19歳、最高齢 94歳）



※職業別グラフで「無職」には定年退職者や専業主婦(夫)も含まれます。

◇大学院： 19名（男性 11名、女性 8名、最年少 26歳、最高齢 80歳）



# セミナー のご案内

所長・客員教員が開催する学びの場です。原則として滋賀学習センター所属の学生が参加できます。

以下の日程が変更になる場合は、滋賀学習センターホームページ及び掲示板でお知らせしますのでご注意ください。



## スポーツ文化論セミナー【世界のスポーツや身体活動から学ぶ】

平井 肇 所長

現代社会におけるスポーツの社会・文化的な意義と役割について、比較文化論と地域研究の視点から分析・考察します。スポーツ好きがスポーツについて気軽に語り合う場です。

7月25日(日)10:15～11:45 9月12日(日)10:15～11:45



## 風水学入門セミナー【東アジア諸国の風水文化を学ぶ】

兼重 努 先生

風水思想は東アジア諸国の社会と文化に大きな影響を与えてきた為、風水学という研究分野が形成されています。本セミナーでは、中国、韓国、沖縄の風水文化を中心にその研究成果の一端を分かり易く紹介します。

7月 6日(火)10:15～11:45



## コミュニティ・デザイン研究セミナー【多文化共生のまちづくりを考える】

川中 大輔 先生

日本社会においても定住外国や海外にルーツを持つ人々は増え続け、既に身近な存在となっています。こうした地域環境を踏まえて、多文化共生のまちづくりを進めるとはどういうことなのか、このことを考えていきます。

7月 8日(木)13:30～15:00 8月 4日(水)10:15～11:45

9月 1日(水)10:15～11:45



## 栄華物語を読むセミナー【女性の視点からみた平安時代史】

京樂 真帆子 先生

『栄華物語』は、平安時代約 200 年間の貴族社会の様子を、仮名を使って物語風に描いた歴史物語です。前半部分は、赤染衛門が執筆したと言われています。その物語を歴史学研究の立場から輪読していきましょう。

7月 7日(水)10:15～11:45



### 生活と化学セミナー

【生活の中で出会う材料や物質から、化学と科学技術を深く理解する】

藤原 学 先生

我々の生活では、プラスチックなどの有機材料や電子機器類の中の無機材料など化学物質と出会います。前年度に続き、それらを化学の立場から眺め、現代の化学と科学技術をより深く学んでいきたいと思ひます。

7月 6日(火)13:30~15:00



### 経済思想史セミナー【資本主義はどう捉えられてきたか】

三ツ石 郁夫 先生

19世紀に生まれた「資本主義」の言葉は、現代においても経済や社会を特徴づけるために広く使用されています。セミナーではスミスやマルクス、ヴェーバーらの市場経済思想と歴史認識を講義と対話で振り返ります。

※7月~9月の開講はありません。

## 【オンライン(Zoom)セミナー】



### 比較文化・地域研究セミナー【アジアの隣人と話そう】

平井 肇 所長

アジアやオセアニアの国々からオンラインでゲストを招き、それぞれの国の文化や生活について話し合っテ相互理解を深めます。今年度は、こちらの参加者にも積極的に情報を発信していただく予定です。

7月11日(日)13:30~15:00 9月 5日(日)13:30~15:00



### 心理療法の基本セミナー【心理療法を俯瞰する】

荻田 純久 先生

心理療法に関しては、過去においても現在においてもさまざまな立場、理論、技法などが存在します。心理療法の未来はどうなるのでしょうか。本セミナーでは、心理療法の基本について考えていきたいと思ひます。

7月10日(土)13:30~15:00 8月 7日(土)13:30~15:00  
9月 4日(土)13:30~15:00



は **Zoom** によるオンライン開講です。以下のいずれかの方法で参加できます。

- ① 自宅でPCやタブレットからZoomに接続する
- ② PCやタブレットを持参し滋賀学習センターで受講する(所長セミナーのみ)
- ③ 滋賀学習センターのPCを利用して受講する(定員5名)
- ④ 滋賀学習センターの大型モニターで受講する(定員5名・PC不要)

詳しくは放送大学滋賀学習センターホームページをご覧ください。



# 事務室 からの お知らせ

単位認定試験、卒業研究の履修申請、次学期に向けての手続き、学生証の有効期限、各種変更手続きなどについてご案内します。

## 単位認定試験について

2021 年度第 1 学期単位認定試験については、2020 年度第 2 学期に引き続き、国内の新型コロナウイルス感染症をめぐる国内状況に鑑み、代替措置として**自宅受験方式**にて実施いたします。学生の皆さまには、緊急事態対応であることをご理解いただき、実施にあたり協力いただきますよう、お願い申し上げます。  
なお単位認定試験実施についての詳細につきましては、必ず大学ホームページをご確認ください。

### 1 単位認定試験期間

2021 年 7 月 13 日(火)～7 月 20 日(火) (消印有効)

※2021 年度第 1 学期授業科目案内やシステム WAKABA の時間割等は、変更前の日程で記載されていますので、期間をお間違えのないようご注意ください。

### 2 単位認定試験実施方法

自宅受験(自宅で作成し、郵便で提出する方法)にて実施します。

単位認定試験の受験に必要な書類等は原則、郵便でお送りいたします。学籍に登録している住所が誤っている場合、受験票や解答用紙等、郵便物の未着や遅延が発生いたします。登録住所に誤りや変更がないか、事前にご確認いただきますようお願いいたします。

### 3 答案の提出方法

単位認定試験実施期間内に、答案を大学私書箱宛に郵送してください。(消印有効での取り扱いとなります。必ず事前に郵便局窓口の営業時間や、ポスト投函を利用する場合は集荷時刻および消印日付を確認してください。)

## 2022年度履修者用 卒業研究の履修申請について

### ■申請時期について

[ 新規履修希望者 ]

申請期間：2021 年 8 月 13 日(金)～19 日(木) **【本部必着】**

提出先：放送大学学生課卒業判定係



### ■履修申請条件

[ 新規履修希望者 ]

履修申請の条件は、**2年以上**在学し、**62単位**以上を修得していることです。

※全科履修生として休学期間及び停学期間を除いて 2 年(2 年次編入生者にあっては 1 年)以上在学し、62 単位以上修得していることです。3 年次編入生者は 2 年在学したものとみなします。

**新型コロナウイルス感染症対策のため、変更になることがあります。変更があった場合は随時、放送大学ホームページに掲載しますのでそちらをご覧ください。**

(休学中の申請はできません。申請後に休学や卒業をすると履修資格を失います。)

※2022 年度卒業研究履修申請の特例者については、「2019 年度第 2 学期第 1 年次入学者及び、2020 年度第 2 学期第 2 年次編入学者のうち休学及び停学をしたことのない者で、2021 年度第 1 学期末までの修得見込み単位数が、62 単位以上の者」とします。上記の履修申請条件を満たしたうえで、履修開始の前年度に「卒業研究申請書」を作成、提出し、審査により認められた場合に、卒業研究の科目登録及び履修ができます。

「卒業研究履修の手引」及び「別冊」(申請書等)の配布を学習センターで行っています。履修申請要件及び申請方法等について必ずご確認の上、申請してください。詳細は、「卒業研究履修の手引」及び「別冊」(申請書等)をご覧ください。

## 次学期にむけての手続きについて

### <9 月で学籍が切れる方>

学習を継続される方、再試験を受ける方は継続入学手続きをしてください。

- 申請期間：第 1 回(郵送)6 月 10 日(木)～8 月 31 日(火)まで ※本部必着  
(インターネット)6 月 10 日(木)9:00～8 月 31 日(火)24:00 まで
- 第 2 回(郵送)9 月 1 日(水)～9 月 14 日(火)まで ※本部必着  
(インターネット)9 月 1 日(水)0:00～9 月 14 日(火)17:00 まで

■提出物：継続入学用出願票

※ 選科生、科目生から全科生へ入学する場合は、「学生募集要項」で出願してください。

※ 新規に科目登録をせず、再試験のみを希望される場合は、「今回は再試験のためだけの出願である」に○を付けてください。

### <次学期も学籍が続く方> 「学生生活の葉」学部：60 頁～64 頁、大学院：56 頁～62 頁参照

期間内に次学期の科目登録をしてください。

- 申請期間：(システム WAKABA)8 月 15 日(日)9:00～8 月 31 日(火)24:00 まで  
(郵送) 8 月 15 日(日)～8 月 30 日(月) ※私書箱必着
- 提出物：科目登録申請票

### <今学期で卒業見込みの方> 「学生生活の葉」学部：94 頁～99 頁参照

学習を継続される方は、以下の通り手続きをしてください。

#### ⇒学籍が続く方

①卒業となった場合の手続き → 継続入学手続き

- 申請期間：第 1 回(郵送)6 月 10 日(木)～8 月 31 日(火)まで ※本部必着  
(インターネット)6 月 10 日(木)9:00～8 月 31 日(火)24:00 まで
- 第 2 回(郵送)9 月 1 日(水)～9 月 14 日(火) ※本部必着  
(インターネット)9 月 1 日(水)0:00～9 月 14 日(火)17:00 まで

■提出物：継続入学用出願票

②卒業とならない場合に備えての手続き → 科目登録

- 申請期間：(システム WAKABA)8 月 15 日(日)9:00～8 月 31 日(火)24:00 まで  
(郵送) 8 月 15 日(日)～8 月 30 日(月) ※本部必着
- 提出物：科目登録申請票

システム WAKABA を  
ご活用ください!





⇒**学籍が切れる方** → 継続入学手続き

- 申請期間：第 1 回(郵送)6月10日(木)～8月31日(火)まで ※本部必着  
(インターネット)6月10日(木)9:00～8月31日(火)24:00まで
- 第 2 回(郵送)9月1日(水)～9月14日(火)まで ※本部必着  
(インターネット)9月1日(水)0:00～9月14日(火)17:00まで
- 提出物：継続入学用出願票

**学生証の有効期限について**

学生証の有効期限が切れた方は、期限切れの学生証を持参し、学習センターで学生証の交換手続きを行ってください。(全科生=2年間 選科生=1年間 科目生=半年間)

**各種変更手続きについて**

## ■住所等の変更

入学後、「現住所」、「連絡先の電話」に変更があったときは、すみやかに「住所等変更届」を提出(システム WAKABA での届出も可)するとともに、「現住所」変更の場合は、最寄りの郵便局にも転居届を提出してください。

【学生生活の栞】学部：88 頁、修：80 頁、博：84 頁参照

## ■氏名の変更

入学後、「氏名」に変更があったときは、すみやかに「氏名変更届」を提出(システム WAKABA での届出も可)してください。なお、あわせて学生証再発行の手続きも行ってください。

※ 手続きを行わなかった場合は、単位認定試験の受験が認められないことがあります。

【学生生活の栞】学部：88 頁、修：80 頁、博：83 頁参照

## ■学生証の再発行

紛失、盗難等により学生証を失った場合、汚損等により使用不能となった場合及び氏名の変更があった場合は、すみやかに学生証再発行の手続きを行ってください。「学生証再発行願」に必要事項を記入の上、所属学習センターで発行手続きを行ってください。発行には手数料 500 円が必要です。

【学生生活の栞】学部：18 頁、院：26 頁参照

## ■上記の提出先

【教養学部】 「住所等変更届」は滋賀学習センター、「氏名変更届」は大学本部学生課入学・履修係へ

【修士全科生・博士全科生】 大学本部教務課大学院研究指導係へ

【修士選科生・科目生】 大学本部学生課入学・履修係へ

※ 諸様式は、「学生生活の栞」の巻末にあります。

**滋賀学習センターにおける臨時閉所のお知らせについて**

## ■臨時閉所のお知らせ 8月12日(木)～15日(日)

ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

## スケジュール

7 月		8 月		9 月	
日 曜	内 容	日 曜	内 容	日 曜	内 容
1 木	創立記念日	1 日		1 水	2021年度第2学期大学院修士選科・科目生、 教養学部学生募集第2回出願受付開始(～9/14) 【セ】川中 10:15
2 金		2 月	閉所日	2 木	
3 土	面接授業	3 火		3 金	
4 日	面接授業	4 水	集中科目履修生(司書教諭)放送授業終了 【セ】川中 10:15	4 土	【セ】荻田 13:30(オンライン) zoom Online
5 月	閉所日	5 木		5 日	教員免許更新講習修了認定試験(自宅等での受験) 公開期間終了 【セ】平井 13:30(オンライン) zoom Online
6 火	【セ】兼重 10:15 【セ】藤原 13:30	6 金		6 月	閉所日
7 水	【セ】京楽 10:15	7 土	【セ】荻田 13:30(オンライン) zoom Online	7 火	
8 木	【セ】川中 13:30	8 日	閉所日(山の日)	8 水	
9 金		9 月	閉所日	9 木	
10 土	面接授業 【セ】荻田 13:30(オンライン) zoom Online	10 火		10 金	
11 日	面接授業 【セ】平井 13:30(オンライン) zoom Online	11 水		11 土	
12 月	閉所日	12 木	臨時閉所日(電気設備の定期点検日)	12 日	【セ】平井 10:15
13 火	第1学期大学院・教養学部単位認定試験(自宅受験) (～7/20)	13 金	臨時閉所日(夏季) 2022年度卒業研究履修新規申請開始(～8/19)	13 月	閉所日
14 水	第1学期放送授業終了	14 土	臨時閉所日(夏季) 2022年度大学院博士全生・修士全生学生 出願受付開始(～8/25)	14 火	2021年度第2学期大学院修士選科・科目生、 教養学部学生募集第2回出願受付終了
15 木	夏期学習期間(=再放送等)開始(～9/30) 教員免許更新講習放送授業開始(～7/31) 教員免許更新講習(インターネット配信)開始 (～8/17)	15 日	臨時閉所日(夏季) 第2学期科目登録申請(面接授業を含む)受付開始 (～8/30郵送 ～8/31web)	15 水	
16 金		16 月	閉所日	16 木	
17 土		17 火	集中科目履修生(司書教諭)通信指導提出期限 教員免許更新講習放送授業(インターネット配信)終了	17 金	
18 日		18 水		18 土	
19 月	閉所日	19 木	2022年度卒業研究履修新規申請期限	19 日	
20 火	単位認定試験答案提出期限(消印有効) 集中科目履修生(司書教諭)放送授業開始(～8/4)	20 金		20 月	閉所日(敬老の日)
21 水		21 土		21 火	
22 木	閉所日(海の日)	22 日		22 水	
23 金	閉所日(スポーツの日)	23 月	閉所日	23 木	閉所日(秋分の日)
24 土		24 火		24 金	図書・放送教材整理のため再視聴室閉室(～9/30)
25 日	【セ】平井 10:15	25 水	2022年度大学院博士全生・修士全生学生 出願受付期限	25 土	
26 月	閉所日	26 木		26 日	卒業証書・学位記授与式、入学者の集い
27 火		27 金	教員免許更新講習修了認定試験(自宅等での受験) 公開期間(～9/5)	27 月	閉所日
28 水		28 土	第1回公開講座	28 火	
29 木		29 日		29 水	
30 金		30 月	第2学期科目登録申請受付期限【郵送】	30 木	夏期学習期間(再放送等)終了
31 土	教員免許更新講習放送授業終了 体育実技単位認定申請期限	31 火	第1学期オンライン授業終了 2021年度第2学期大学院修士選科・科目生、教養学部 学生募集第1回出願終了 第2学期科目登録申請受付期限【Web】		

【セ】=セミナー ◇表紙写真説明 面接授業・セミナーの様子